09 ヘリンボーンフローリング【施工説明書】

この度は弊社製品をご採用頂き誠にありがとうございます。
必ずこの説明書をよくお読み頂き、商品の特徴をよくご理解の上施工してください。
こちらは**ヘリンボーンフローリングの施工説明書**ですのでご注意ください。

①施工前の注意事項

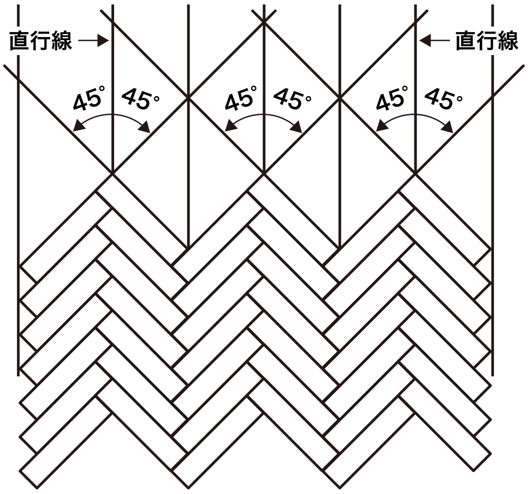
<現場での保管方法>
◎直射日光や湿気の多い場所、水気のある場所での保管は避けてください。
◎反りなどの変形を防ぐため、保管する際は梱包をしたまま、立て掛けずに平置きにして保管してください。

<商品の確認>
品質には万全を期しておりますが、万が一不良品や傷などがございましたら、必ず施工前にお電話でご相談ください。
施工後の商品お取替えには応じられません。

<施工箇所について>
●湿気の多い場所への施工ですが、十分な対策を施せない場合は施工しないでください。（地下室・湿地帯など）
●床下換気が十分に行われており、換気口などの換気設備が整っていることを確認してください。
●床下コンクリートや合板など、下地が完全に乾燥していない場合は施工しないでください。
●雨天など湿気の多い環境下では施工を控えてください。

<その他の注意事項>
●床暖房に対応していないフローリングは、床暖房に使用しないでください。
●パイン材など針葉樹のフローリングは変形の恐れがありますので、開封後すぐに施工してください。
●雨天など湿気の多い環境下では施工を控えてください。

②フローリング貼り込みについて



墨出し

■合板接合部の目違い、合板の貼り込みが合っているか確かめ、表面にゴミ・ホコリ等が残らない様に掃き掃除して下さい。
■弊社のフローリングは天然木を使用しているため、木目や色に違いがあります。
接着剤を塗布していない床に仮並べして確認してください。

■ヘリンボーンフローリングは長手方向にオスザネ、メスザネが有りますが、エンド部分はオスザネが有りません。(すべてメスザネとなります。)そのためメスザネ同士で突き付けになる部分が出てきます。気になる方は合板などで「雇いザネ」を作って入れるようにして下さい。
■ヘリンボーンフローリングは墨出しをした部分だけフローリング用ステープル釘と接着剤で止め、その他の部分は２液性のエポキシボンドで接着工法にて施工して下さい。
この際、ウレタンボンドを使わずに必ずエポキシボンドを基準線以外全面に塗布して下さい。全体をステープル釘と接着剤にて施工する場合はウレタンボンドでも可能です。
なお、エポキシボンドの場合はオープニングタイムを必ず守り、混ぜた後15～20分以内に必ず接着して下さい。
■接着工法で施工した箇所は、施工直後にすぐにウェイト(重し)を１日置いて、下地材と床材の間の空気を完全に抜くようにして下さい。ウェイトを置かないと突き上げの原因となります。接着工法の場合は下地のごくわずかな不陸が床材の段差等になって現れますので下地を水平にして下さい。

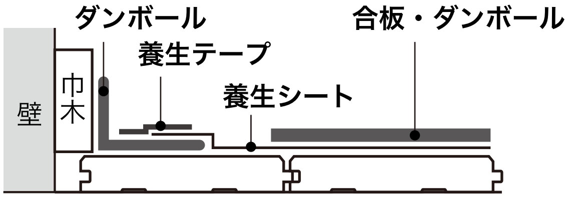
■施工後、高温や湿度が高い状態になる可能性が有る場合は、フローリング間に0.3mm程度の隙間を設けて下さい。
■ヘリンボーンは墨出しを行う時、45度線と直行線の両方を下地に付けた方が施工がしやすくなります。
■ヘリンボーンは壁面の長さを測り、そのセンターから墨出しし、左右の壁面との納まりが均等になるように割り付けると見た目が良くなります。
■床の面積や形状にもよりますが、壁際等斜めに切断割り当て施工されるため、数量は床面積より多めに必要となる場合もあります。
■壁際は巾木で隠れる程度の隙間を設けて下さい。

※施工上の注意は、**「木製下地へ施工する場合の施工説明書」**や**「直貼り用フローリングの施工説明書」**も合わせてご確認ください。

④貼り込み後の注意事項

＜養生について＞
■養生をする前には細かいごみを完全に取り除いてから行ってください。表面への傷の原因となります。
■養生シートを敷き、その上に合板やダンボールを敷いてフローリングをしっかり保護してください。
■養生テープはフローリングに直接貼らないでください。塗装の剥がれや表面を傷付ける可能性があります。
接着する部分にダンボールなどを敷き、その上に養生テープを貼ってください。
■フローリング全面を覆うように養生してください。一部が露出していると、日焼けにより他の部分と色差の生じたり、目地などに埃やチリが入り取れなくなる場合がありますので注意してください。
■湿気の多い時期など、室内の換気は十分にとってください。

＜養生例＞



＜クリーニングについて＞
■ほうきや掃除機でほこりなどを取り除き、汚れが付いている場合は固く絞った雑巾で拭き取ってください。
水拭きする際は水分がフローリングの隙間に入らないよう、しっかりと絞ってから拭いてください。
また水拭き後も水分が残らないようしっかりと拭き取ってください。
■ワックスや洗剤等は使用しないでください。塗膜の破壊・ツヤの変化・突き上げなどの原因となります。

株式会社 伊勢通

【名古屋本社】
名古屋市中区千代田2-24-16 伊勢通ビル
tel 052-262-7828／fax 052-262-7830

【東京営業所】
東京都台東区浅草3-8-2-202
tel 03-6240-9350／fax 03-6240-9351